

「宇都宮都市交通戦略」について

1 策定の目的

少子・超高齢社会や人口減少時代の到来、地球環境問題の深刻化など、交通を取巻く環境が大きく変化する中で、将来にわたり持続可能な交通を実現するため、これからの宇都宮市の交通の指針となる計画を策定する。

2 計画の位置づけ

「第5次宇都宮市総合計画」や「(仮称)第2次宇都宮市都市計画マスタープラン」における都市づくりの方針を踏まえ、「ネットワーク型コンパクトシティの実現を支える交通ネットワーク」の形成を目指すため、市民・交通事業者・行政が連携して推進する計画。

3 計画期間

平成 21 年度～平成 30 年度までの 10 年間

4 策定経過

- ・平成 19 年 12 月～：宇都宮市都市・地域交通戦略策定協議会
(平成 21 年 3 月まで 5 回開催)
- ・平成 21 年 4 月 30 日：宇都宮市都市・地域交通戦略策定協議会報告書の提出
- ・平成 21 年 8 月 3 日～9 月 3 日：パブリックコメントの実施

5 計画の内容・特徴

(1) 内容

- ・「宇都宮都市交通戦略」概要版

(2) 特徴

- ・過度に自動車に依存した都市構造から脱却し、持続性が高い「まちづくり」を進めていくために、3つの基本理念を定める。

- ① 都市構造の集約と円滑なモビリティの確保により、ネットワーク型コンパクトシティを実現
- ② 利便性・明示性・効率性の高い、持続可能な交通ネットワークの整備を推進
- ③ 関係者相互で連携し、公共交通を守り、育てる“マイバス”、“マイレール”意識を醸成

